

会 議 名	第 6 回新城地域協議会		公 開
日 時	令和 6 年 7 月 1 8 日（木） 午後 7 時 0 0 分～午後 8 時 4 5 分	場 所	市役所本庁舎 4 階会議室
出 席 者	（委員） 権田康之、西尾泰昭、矢賀美紀代、坂巻克彦、坂部岳、清水利高、 今泉澄夫、佐本達俊、丸山哲也、中川享子、高木猛至、今泉克英、 松井利文、小栗健次、鈴木雅晴、安形元成、今泉光俊 福本克司、大瀧章義、今泉栄、畠山恵美子		
	（事務局） 市民自治推進課：杉本参事、宮本副参事 新城自治振興事務所：今泉所長、藤本主事		
欠 席 者	白柳明美、沼田宣	傍 聴 者	なし
配布資料	次第 資料 1 令和 7 年度新城地域自治区予算事業計画（案） 概算金額一覧（見積等実施前） 資料 2 新城地域自治区地域活動交付金申請受付及び審査会開催 時期の変更について 資料 3 令和 6 年度地域協議会開催日程表（第 5 回新城地域協議会 で可決された改正内容を反映して再配布）		

議題・議事・発言等（要点記録）

1 開会

委員 2 3 名中 2 1 名の出席により会議成立の報告、及び会議録署名委員の指名
（坂巻克彦委員、坂部岳委員）

第 5 回新城地域協議会で、事業の理解を深めるため地域自治区予算関連団体に出席を
依頼することが決まった。依頼に応え新城まちなか映画祭実行委員会から 2 名、ピンコ
ロの会から 1 名が出席され、両団体から事業の概要説明を受けた。

・新城まちなか映画祭実行委員会 概要説明

まちなか映画祭の発足は平成 2 9 年度（2 0 1 7 年度）。その時の西暦の年号に合わ
せてネーミングするため、「新城まちなか映画祭 2 0 1 8」として実施した。

高齢者男性は地域行事等への参加が少ないため、社会参加を促し、最終的には健康寿
命が延びることを目指しこの事業が始まった。そのツールとしてどなたも馴染みのある
「映画」が選択された。平成 2 9 年度から 8 年目になるが、コロナウイルス感染症の関
係で 2 回イレギュラー対応をしたため、通算で 5 回開催している。延べ来場者数は 3,
1 8 0 人。

そのうち女性が 2/3、男性が 1/3 という割合である。男性参加の増を目指している。

高齢者男性の外出促進をテーマに取り組んできたが、にぎわい創出も 3 年目からテ
ーマに加わった。また新城の地元紹介や食関連、ブラスバンドやポスター展などの企画展
も実施している。

地域自治区予算で 1 5 0 万円が措置されており、上映代や会場関係費などがかかって
いる。チケットの販売収入見込みが難しいが、事業を継続するため赤字が出ないよう固
い収支計画を立てている。1 5 0 万円にチケット販売代金を加えた金額から、実際にか
かった事業費を引いて、その残額を市に返還している。

来場者アンケートの結果は8割がた好評である。継続や回数増を望む声がある。実行委員会には老人クラブや民生委員、地域協議会からの委員がいる。将来的なこととしては、地域自治区予算で事業継続していく予定である。

・ピンコロの会 概要説明

市民自治としてまず高齢者を支援する事業を始めようと地域協議会で発案され、高齢者の日常生活を支援しようということでピンコロの会が発足した。高齢者のことを理解している民生委員のうち、映画祭は男性の民生委員に、ピンコロの会は女性の民生委員に委員をお願いした。

趣旨として、新城地域自治区は市内でも高齢者世帯率が高く、高齢者のみの世帯では日常生活に支障をきたすことや、引きこもりがちな高齢世帯が増えていることもあり、この事業でいつまでも住み続けられる地域づくり、住民同士の支え合いができる環境づくりを目指す。

事業内容は資源回収や資源ごみ運搬代行、買い物代行や、支援者が実施できる範囲で行う15分サポート、高齢者の外出促進を図るためのしんしろまちなかサロンを実施している。

2 議事

(1) 令和7年度地域自治区予算の検討

令和6年度地域自治区予算の事業について、引き続き令和7年度に予算計上する事業、予算計上しない事業について決議するため、各グループで話し合いをした。その結果を発表し全体で決議をした。

<A（高齢者にやさしいまちなか・いつもにぎわうまちなか）グループ>

・しんしろまちなか散策推進事業

○話ができなかったため、次回検討する。

・高齢化社会対策事業

○お手伝いチケット、まちなかサロンについて令和7年度に引き続き予算計上する。

○お手伝いチケットの利用件数が伸び悩んでいるため、利用について広報が課題。

○各行政区でサロンができると良い。サロンを増やす方向を検討する。

・にぎわい創出事業

○令和7年度も引き続き予算計上する。

○上映本数を増やすなど、規模を少し拡大する方向の意見も出た。

○委託金の執行残が生じたら、それを基金にできないか。

発表後、内容の精査は残るが、高齢化社会対策事業、にぎわい創出事業の予算計上が協議会全体に諮られ、議決された。

<B（つながりのあるまちなか・子育て支援が充実したまちなか）グループ意見>

・子育て茶話会開催事業

○以前に茶話会を開き具体的に意見が出たが、それを実現していくための茶話会は引き続き必要である。

○茶話会が趣旨ではないため、名称は検討が必要。

○今年度、事業計画まで検討する。

・こども園英語に親しむ機会づくり事業

○事業の目標や評価を考えながら継続して予算計上する。

○英語以外の言語にも触れる機会も検討する。

発表後、内容の精査は残るが、子育て茶話会開催事業、こども園英語に親しむ機会づくり事業の予算計上が協議会全体に諮られ、議決された。

○ニューキャッスルアライアンスの部門に話を聞くことも考える。

<C（安全で安心して暮らせるまちなか）グループ意見>

・AED普及推進事業（公民館等）

・AED設置管理事業（コンビニ）

○メンテナンス面や故障のことを考え、引き続きリース契約で予算計上する。

・ 防災専門部会運営事業

○鳳来、作手など他地区の防災組織の訓練を調査し、メンバーの招集方法などをヒアリングすることをしたい。

○令和7年度も引き続き予算計上する。

発表後、内容の精査は残るが、AED普及推進事業（公民館等）、AED設置管理事業（コンビニ）、防災専門部会運営事業の予算計上が協議会全体に諮られ、議決された。

3 その他

（1）第6回新城地域協議会日程確認

7月31日（水）午後7時00分から 市役所4階会議室

（2）第7回新城地域協議会日程確認

8月29日（木）午後7時00分から 市役所3階災害対策本部室

（3）地域活動交付金申請受付および審査会開催時期の変更について通知

新城地域自治区の地域活動交付金申請受付および審査会開催が、事業着手の前年度になることを知らせる通知を示した。令和元年度以降の申請団体に送付する。

（4）第5回新城地域協議会で定まった令和6年度新城地域協議会開催日程表
配布のみ

4 閉会